



学校だより

3月号

第424号

教育目標：自分がすき 友だちがすき まちがすき 進んで学ぶ 山田の子

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamata/>

持続可能な・・・をキーワードとして

校長 金森 孝子

朝、校門で子どもたちを迎えていると、日によって挨拶が異なることに気付きます。寒い日は、顔に風が当たらないよう、うつむき加減でほとんど挨拶が聞こえません。暖かい日は、表情、声のトーンも明るく挨拶もはつらつとしています。2月後半は「三寒四温」。コロナの感染拡大防止が最優先ですが、天候に応じた健康管理にも留意したいものです。あと数日で春。春がそこまで来ています。

今年度は、デルタ株・オミクロン株の置き換わりによるコロナ感染拡大、東京・北京での2度にわたるオリンピック・パラリンピックの実施など、世界規模、地球規模で解決しなければならない課題や出来事が続きました。そのため、SDGs（持続可能な開発目標）が、より人々に意識され、web上での企業の取組紹介なども格段に増えました。気候変動問題には特に関心が集まり、脱炭素社会に向けての具体的な取組も始まりました。そのような中、2月23日、天皇誕生日の記者会見で、天皇陛下は「オゾン層の回復」について次のように述べられました。「平成初期には、地表に降り注ぐ紫外線を増加させる『オゾン層の破壊』が地球環境問題として真っ先に挙げられる課題でしたが、フロン回収技術等の技術革新などにより、早い地域では2030年代には1980年代の水準までに回復すると聞きます。地球規模で対策に臨んだ環境問題改善の好事例として、勇気を与えてくれるものです。」（中略して要約）



SDGsは、平たく言うと「すべての人の豊かな暮らしを実現しつつ、未来の人々の幸せな暮らしのための準備をする」国際プロジェクトです。しかし、一人ひとりが自分の生活と関連付けて理解し行動することで、はじめて実現に近づくことができます。また、SDGsが目指すのは、2030年の10年後の未来で、子どもたちが社会を担う近い未来です。今後、ますます、地球規模で物事を考え行動することが必要になるでしょう。学校として、現存する乗り越えがたい壁に挑戦し続ける尊さを示しながら、「持続可能な・・・」をキーワードにSDGsを自分ごととし、身近な行動へつなげる教育活動を、次年度は充実させてまいります。

創立50周年記念式典は、2月25日に無事終わりました。地域、PTA役員による実行委員の皆様には、事業全般に関わり大変ご尽力をいただきました。また、コロナ禍での緊急対応や学校運営に対して、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきました。令和3年度の教育活動への温かな励ましとご支援、ありがとうございました。職員一同、深く感謝いたします。なお、50周年記念学校だより臨時号②、学校評価報告書、令和4年度の行事予定は、3月中旬に配付いたします。

令和4年度に向けてのお願い | コロナ禍での教育活動・持続可能な学校運営のために・・・

子どもたちが、より安心、安全で充実した学校生活を送ることができるよう、学校での過ごし方を見直しました。現在のスタイルから変更する内容がありますのでお知らせいたします。ご理解、ご協力をお願いいたします。

■ 4～6年生の火曜日の時程について

○現在は、クラブ、委員会がない火曜日は、全学年5時間授業となっておりますが、以下のように変更いたします。

4年生・・・クラブがある場合のみ6時間授業 そのほかの日は5時間授業

5、6年生・・・クラブや委員会の有無にかかわらず、6時間授業

■ 授業参観、懇談会について（日程は現在の予定です）感染の状況や、児童の体力等から、以下のように変更いたします。

4月・・・懇談会のみ 4月21日（木）

6月・・・土曜参観 6月4日（土）

12月・・・授業参観 12月1日（木）

2月・・・1～5年生授業参観・懇談会 2月21日（火）

3月・・・6年生授業参観・懇談会 3月2日（木）

■ 給食当番の白衣について

現在は、学校から貸し出ししているものを使用していますが、来年度からは個人持ちの白衣の着用もできます。

■ 体育着について

○現在山田小学校では、教科分担制を取り入れています。どの職員も、緊急時の適切な対応や、正しい児童の把握ができるよう、体育着のシャツの左胸に記名をお願いします。

○気温の低い季節には、体操着として、ジャージの長ズボンの着用もできます。

白衣や体操着についての詳細は、後日お知らせのプリントを配付いたします。

